

新型コロナウイルス感染症対策 学校生活ガイドライン

【感染レベル2対応】

南アルプス市立楡形北小学校

新型コロナウイルスへの感染リスクを減らすための楡形北小学校での取り組みをまとめましたので、お知らせいたします。保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

1 基本の生活習慣

- ①学校では原則としてマスクを着用します。
ただし、理由があり、マスクを着用することが困難な場合は学校に申し出てください。個別に感染症対策についてご相談させていただきます。
- ②不要になったマスクはごみ箱に捨てず、持ち帰ります。
- ③教室や体育館では、常に換気をします。（密閉を避ける）
- ④できるだけ、多くの方がせまい場所に集まらないように生活します。（密集を避ける）
- ⑤原則として、先生や友だちと近い距離で、長い時間、向かい合っただけの活動をしません。（密着を避ける）
- ⑥登校後や休み時間の後、トイレの後、給食の前、みんなで使うものを使う前と後、体育・音楽・図書の前と後、そうじの後には手を洗います。
- ⑦ハンカチ、ミニタオルなどは自分のものを使い、貸し借りはしません。
- ⑧トイレや水道場を使用するときは目印に沿って間隔を開けて待ち、順番に使います。

2 登校前

- ①必ず検温をし、健康チェックカードに記入します。
- ②時間に余裕をもって起床し、朝ごはんを食べます。
- ③発熱等の風邪の症状があるときには、無理をしないで休みます。（出席停止扱い）
- ④家族に発熱等の風邪の症状があるときにも、無理をしないで休みます。（出席停止扱い）
- ⑤ ③や④のような理由で欠席をするときには、学校に電話で連絡します。それ以外の欠席のときには欠席連絡カードを使って連絡をします。
- ⑥ ③や④のような症状があつて欠席するときには、提出物や連絡帳を友だちに頼んで学校に持ってくることもしません。

3 登校

- ①登校するときは、呼吸が苦しかったり、熱中症の恐れがあつたりするときは、友だちとの距離を2m以上あければ、マスクをする必要はありません。友だちとの会話も控えるようにしましょう。
- ②午前7時55分から8時15分の間に、学校に着くように登校します。早く登校しすぎないようにします。
- ③学校に着いたら、玄関にいる先生に健康チェックカードを確認してもらい、アルコールで手指消毒をしてから教室に入ります。アルコール消毒ができない人は、教室で手洗いをします。

4 業前・朝の会

- ①教室に入ったら健康チェックカードを担当の先生に提出します。
- ②荷物を置き、朝の支度と手洗いをします。
- ③朝の支度を済ませたら、席に座って北小タイムが始まるのを待ちます。

5 授業全般

- ①教室では、机を（1m以上）離します。
- ②基本的には、マスクをつけたままで学習を行います。
- ③学習の中で対話やグループでの実験・実習を行う場合は、少人数かつ短時間で行います。
（近距離で一斉に大きな声で話す活動にならないよう、学習形態等の工夫を行います。）
- ④授業中は、窓を開けて換気をし、教室が密閉されないように注意します。

6 各教科の授業

- ①音楽の授業では、次のようなことに気をつけます。
 - ・授業の前後に石けんでよく手を洗います。
 - ・歌を歌うときは、十分な距離（1.5m以上）を取り、マスクをつけたまま無理に大きな声で歌わないようにします。
 - ・リコーダーや鍵盤ハーモニカの学習をするときは、十分な距離（1.5m以上）を取って行います。
 - ・身体の接触があるようなリズム遊びなどはいけません。
- ②家庭科の授業では、調理実習や実習後の会食は行いません。
 - ・調理実習は家庭学習の課題とすることがあります。ご協力をお願いします。
- ③体育の授業では、次のようなことに気をつけます。
 - ・児童が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動は行いません。
 - ・体育館で授業を行うときには窓を開け、換気をして行います。
 - ・体育の授業におけるマスクの着用は必要ありませんが、見学时や本人の希望などでマスクを着用することも可能です。また、十分な身体的距離が取れない状態で、十分な呼吸ができなくなるリスクがない場合には、マスクの着用を指示することがあります。
 - ・マスクを外した際には、児童間及び教師との距離を十分に（2m以上）確保します。また、不必要な会話や発声はしません。

7 中休み・昼休み

- ①中休み・昼休みにも原則としてマスクを着用します。
- ②できるだけ多くの人が密集したり、近い距離でしゃべったりしないで過ごします。
- ③外遊びをする際は、マスクをする必要はありません。ただし、可能な遊びは十分な距離をとることができる遊びとし、大声を出さないように気をつけます。
- ④外に出るときには、マスクは袋に入れて保管します。
- ⑤中休み・昼休みの終わりには、手洗いを行います。
- ⑥休み時間の後は水道やトイレが混むので、時間に余裕をもって教室に戻ります。

8 給食

- ①次のことを守って準備から片づけまでを行います。
 - ・給食の前には必ず手洗いをし、アルコールで手指消毒をします。
 - ・配膳や片付けのときには間をあけて並び、密集を避けます。
 - ・おしゃべりをしないで、全員が前を向いて食べます。食事中は、席を立ちません。
 - ・食べるときだけマスクを外し、食べ終わったらマスクを着用します。
- ②給食の前には、アルコールで配膳台の消毒をします。
- ③配膳の当番は、手袋を使用します。

9 清掃

- ①ドアや窓を開けて、常に換気を行います。
- ②清掃後には必ず手洗いをします。

10 図書

- ①本を返す時には、本をカウンターに置きます。児童は直接、本棚には戻しません。
- ②図書館を利用できるのは、授業の時間だけとします。しばらくの間、休み時間や放課後に図書室を使うことはできません。

11 下校・下校後

- ①下校するときも、呼吸が苦しかったり、熱中症の恐れがあったりするときは、友だちとの距離を2m以上あければ、マスクをする必要はありません。友だちとの会話も控えるようにしましょう。
- ②家に帰ったら、手洗い・うがいをします。
- ③児童下校後に教職員が、大勢がよく触れる場所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）の清掃を行います。

12 学校行事など

- ①期間中の学校行事は、感染症対策を十分に行った上で、実施の可否を判断します。
諸行事の実施については、市教育委員会の指導を受けながら、近隣の学校とも情報交換を行う中で実施方法等の判断し、お知らせしていきます。
- ②バスを使用する校外学習を実施するときには参加同意書を取り、8割以上の同意があったときのみ行事を実施します。同意が8割に満たない場合は、行事の実施について再検討を行います。（中止することもあります）

13 保護者の皆様をお願いしたいこと

- ①マスクの着用、うがい、手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策について、家庭でも話題にし、徹底できるようにご指導をお願いします。
- ②免疫力を高めるために、十分な睡眠・休養、バランスのとれた食事、適度な運動等に心がけてください。
- ③医療的ケアが日常的に必要な児童や基礎疾患等のある児童の感染対策について、十分にご配慮ください。
- ④感染することや、感染者への差別や偏見が生じないように家庭でもご指導ください。
- ⑤さまざまな面で不安を抱えている児童も多いと思います。心配事がある場合は遠慮なく学校に連絡・相談をしてください。
- ⑥児童もしくは家族が、以下のような状況になったときには、学校としての対応が必要となる可能性があります。できるだけ早い時点で学校への連絡をお願いします。
 - ・新型コロナウイルス感染症に感染した疑いがある（PCR検査・抗原検査を受ける）
 - ・新型コロナウイルス感染症に感染したことが分かった（PCR検査・抗原検査で陽性になった）
 - ・濃厚接触者または接触者となった（PCR検査・抗原検査を受ける）
- ⑦児童本人または家族がPCR検査や抗原検査を受けた場合、検査結果を必ず学校に連絡してください。
- ⑧休日中に新型コロナウイルス感染症への感染や濃厚接触等の事態があったときは、4月15日に配付した通知にある、QRコードから回答フォームにアクセスし、必要事項を記入後、送信してください。

※これらの対応は、令和4年6月1日現在のものであり、今後、感染症予防対策全体を踏まえ、適宜見直しを行っていきます。

※このガイドラインに定めるもののほか、コロナウイルス感染症対策に必要な事項は、「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式～」」（文部科学省）および文部科学省・厚生労働省より発出させる通知等に従うものとします。